



# 統計スポット情報

No. 82

16.2.27

福井県総務部情報政策課

## 福井県の結婚式場業

今回は、平成14年特定サービス産業実態調査結果（H15年11月公表）から、福井県の「結婚式場業」の動向を見てみましょう。なお、「結婚式場業」は挙式場と披露宴の両方を有する事業所（ホテル業を含む）を対象としています。

結婚式（挙式・披露宴）にはいくらかかる？

結婚式業務1件当たりの年間売上高をみると、福井県は282万円（全国順位14位）と全国平均の258万円を上回っていることがわかります。

費用規模別の挙式・披露宴件数の分布を前回調査（平成8年）と比較しますと、平成14年は本県も全国と同様に費用規模の小さいほうにシフトしています。（図1）

チャペルでの挙式が人気！

挙式場別の年間挙式件数をみると、「神殿」が1,251件で前回比56.7%と大幅な減少の一方、「チャペル」は589件で同513.5%の増加となり、チャペルでの挙式が全体の4分の1以上を占めています。（図2）

全国的にも、神殿での挙式は66.2%から27.6%にまで大幅に減少し、チャペルでの挙式が全体の半数以上を占めるようになっています。

業務種類別の内訳は？

結婚式場業の年間売上高を業務種類別内訳で比較してみると、福井県では、「飲食料」の39.6%について「引き出物」の割合が19.4%と大きく、「貸衣装」「美容・着付」は、式場とは別契約の場合もあるためか、全国に比べ低い値になっています。

図1 結婚式場業  
費用規模別挙式・披露宴件数の分布

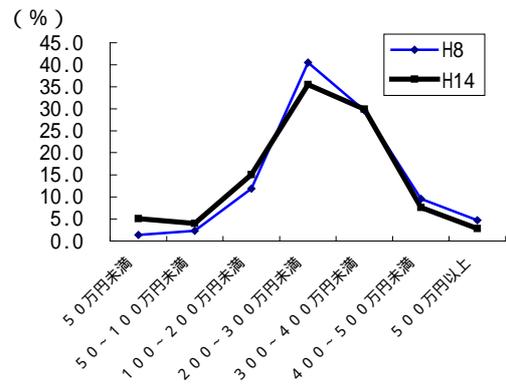


図2 結婚式場業  
式場別利用件数（構成比）

